

ESD推進ネットワーク全国フォーラム2018 開催報告

1. 日 時：平成30年11月30日（金）～12月1日（土）
2. 場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）
3. 主 催：ESD活動支援センター、文部科学省、環境省
5. 目 的：分野・セクターを超えて多様な主体が連携・協働してESDを推進するためにESDの最新動向や地域の実践例を学び、意見交換を行う。
6. 参加者：延べ369名
7. テーマ：SDGsを地域で達成していくための人づくり：地域ESD拠点の可能性
8. 結果概要：
 - 基調パネルディスカッションでは、異なる分野や組織の活動が「つながる」ことによる地域のSDGs達成のための人づくりをテーマに、学校、地域、企業など様々な立場の実践者から発言があった。
 - ESD関係省庁のセッションでは、「持続可能な社会づくりのための消費者行動」をテーマに、文部科学省、農林水産省、環境省、消費者庁の施策説明とディスカッションが行われた。
 - 分科会では、「学校と地域」「自然災害に備える人づくり」「地域と国際をつなぐ」「ユース」などをテーマに、民間ユネスコ活動の事例発表も含め、活発な意見交換が行われた。
 - 昨年大会と比較し参加者が約4割増えたほか、ブース出展が50団体を数えるなど、ESD推進ネットワークの広がり・深まりが見て取れた。



写真提供：ESD活動支援センター